

戦後80年

ノーベル平和賞受賞・記念講演

～伝えつづける被爆者の願い～

入場
無料

2025.11.1(土)

午後 2 時から 4 時

2024年、日本では団体として初めて、日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞しました。それを記念して、講演会を開催します。

会場

錦学習館 講堂

定員

100名（申込順）

申込

右のコードから電子申請で
（9月25日(木)午前8時30分受付開始）



ニューヨークでのデモ
（左から3番目が家島さん）

問合せ

錦学習館 ☎042-527-6743

いえしま まさし

語り手 家島 昌志さん（東友会（東京被団協）代表理事）



【主なお話し】

- ▶ 受賞の感動とその経緯と意義
- ▶ 私の被爆経験
- ▶ 原爆投下後の被爆者の運動
- ▶ 若い皆さんへのお願いと期待

【家島さんコメント】

私は広島市で生まれ、3歳の時に爆心から1.8kmの自宅で原爆投下の被害にあいました。今回の受賞は非常にうれしいことです。先輩たちの功績が認められたんだと…先人たちを含めて、被爆者全員が受賞したのだと思います。この受賞によって核廃絶の運動が市民権を得たと思っています。



たちかわ市民交流大学

【主催】たちかわ市民交流大学・市民推進委員会

〔きらきら☆カード対象講座〕

【同会場で被爆関連の展示を開催(開場 13 時から)：是非ご閲覧を！】

- ◇ 広島基町高校の生徒と被爆者との共同制作による『原爆の絵』(広島平和記念資料館所蔵)
◇ 『被ばく制服』『被爆瓦』(八王子 平和・原爆資料館所蔵)



【徒歩の場合】

立川駅南口をモノレール沿いに直進(徒歩約3分)

コンビニエンスストアを東に直進(徒歩約 8 分)

幼稚園まで来たら、南に直進(徒歩約 5 分)

まんぼうの形をした錦児童館を超えた隣の建物が錦学習館です。

【バスの場合】

立川駅南口4番バス乗り場より【国15-2】国立駅南口行きに乗車

【錦町2丁目】バス停で降車

幼稚園前の信号を南に渡り、直進(徒歩約 5 分)